

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成 17 年 5 月 26 日 (2005.5.26)

【公開番号】特開 2003-334089 (P2003-334089A)

【公開日】平成 15 年 11 月 25 日 (2003.11.25)

【出願番号】特願 2002-248910 (P2002-248910)

【国際特許分類第 7 版】

C 1 2 N 15/09

A 0 1 H 5/00

C 0 7 K 14/415

// C 1 2 N 5/10

【F I】

C 1 2 N 15/00 Z N A A

A 0 1 H 5/00 A

C 0 7 K 14/415

C 1 2 N 5/00 C

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 7 月 26 日 (2004.7.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

(1) 又は (2) の塩基配列及び (3) 又は (4) の塩基配列を有するポリヌクレオチド。

(1) 配列番号 1 の塩基配列

(2) 下記いずれかのタンパク質をコードする塩基配列

(a) 配列番号 2 のアミノ酸配列から成るタンパク質

(b) 配列番号 2 のアミノ酸配列において 1 若しくは数個のアミノ酸が欠失、置換若しくは付加されたアミノ酸配列から成り、かつその発現によりブラシノステロイドの合成を促すタンパク質

(3) 配列番号 3 の 5 1 ~ 1 6 2 5 位の塩基配列

(4) 下記いずれかのタンパク質をコードする塩基配列

(c) 配列番号 4 のアミノ酸配列から成るタンパク質

(d) 配列番号 4 のアミノ酸配列において 1 若しくは数個のアミノ酸が欠失、置換若しくは付加されたアミノ酸配列から成り、かつその発現によりブラシノステロイドの合成を促すタンパク質

【請求項 2】

プロモーター及び請求項 1 に記載のポリヌクレオチドを有し、該塩基配列のいずれもが該プロモーターに対して順方向に連結されているポリヌクレオチド。

【請求項 3】

プロモーター及び請求項 1 に記載のポリヌクレオチド又はそれらの部分配列を有し、該塩基配列の少なくとも一方又はそれらの部分配列の少なくとも一方が該プロモーターに対して逆方向に連結されているポリヌクレオチド。

【請求項 4】

請求項 1 ~ 3 のいずれか一項に記載の遺伝子又はポリヌクレオチドを含有するプラスミ

ド。

【請求項 5】

請求項 1 ～ 3 のいずれか一項に記載の遺伝子又はポリヌクレオチドにより形質転換された植物。

【請求項 6】

請求項 1 に記載のポリヌクレオチドにより植物を形質転換し、該遺伝子又は該ポリヌクレオチドを発現させるか又はその発現を抑制することにより、該植物の形態を変化させる方法。

【請求項 7】

請求項 2 又は 3 に記載の遺伝子又はポリヌクレオチドにより形質転換された植物に前記プロモーターに応じた刺激を与えることにより、該植物の形態を変化させる方法。

【請求項 8】

請求項 6 又は 7 に記載の方法で形態が変化した植物。

【請求項 9】

(a) 又は (b) のタンパク質及び (c) 又は (d) のタンパク質から成るタンパク質の混合物又は複合物。

(a) 配列番号 2 のアミノ酸配列から成るタンパク質

(b) 配列番号 2 のアミノ酸配列において 1 若しくは数個のアミノ酸が欠失、置換若しくは付加されたアミノ酸配列から成り、かつその発現によりブラシノステロイドの合成を促すタンパク質

(c) 配列番号 4 のアミノ酸配列から成るタンパク質

(d) 配列番号 4 のアミノ酸配列において 1 若しくは数個のアミノ酸が欠失、置換若しくは付加されたアミノ酸配列から成り、かつその発現によりブラシノステロイドの合成を促すタンパク質